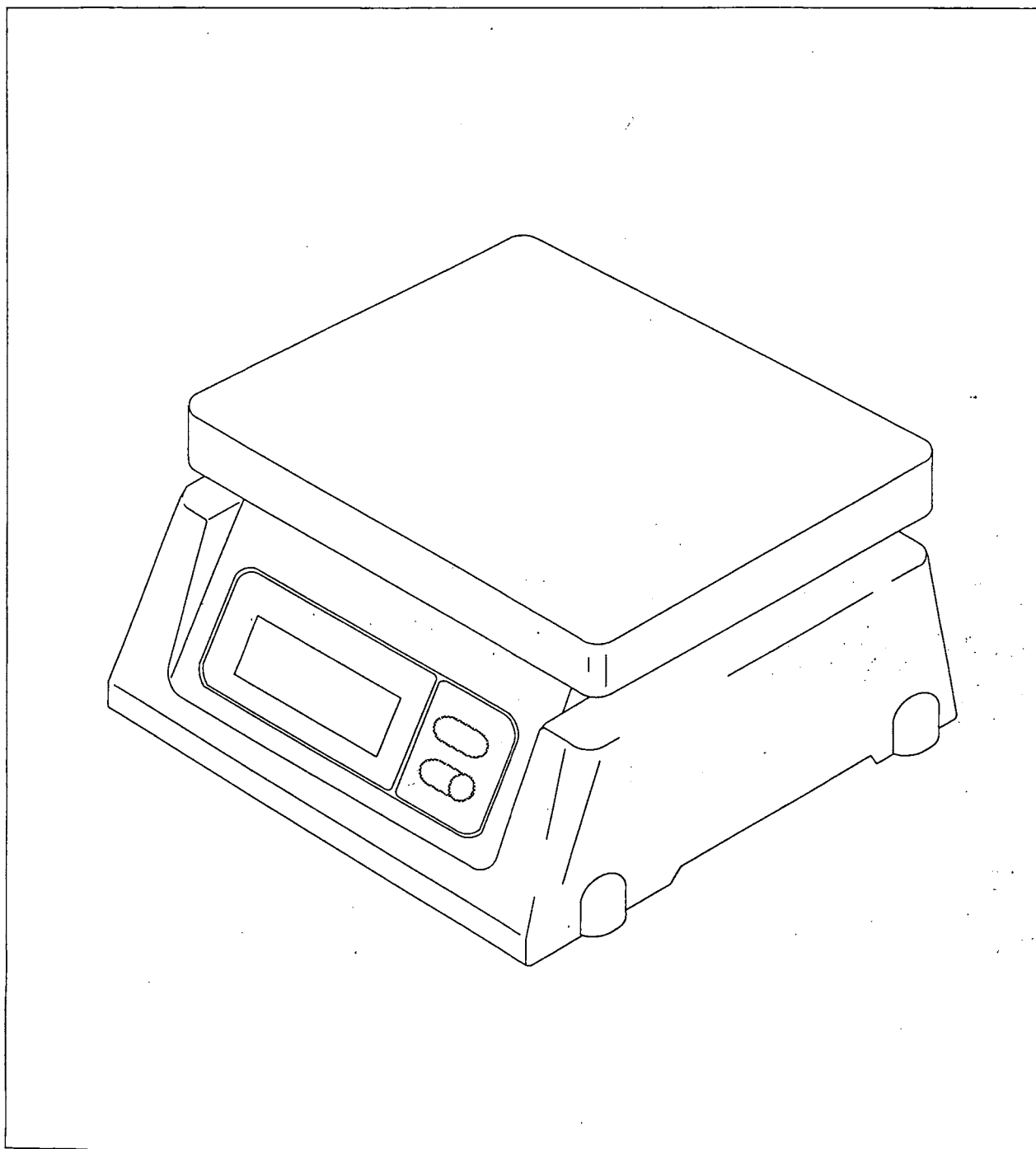


SL-1000/2000/5000/10K/20K/30K

SL-1000D/2000D/5000D/10KD/20KD/30KD

デジタル上皿はかり

取扱説明書



AND 株式会社 **エーアンド・ティ**

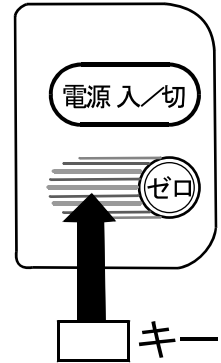


SL シリーズ取扱説明書追補

SL シリーズ取扱説明書において、以下の点に変更/追加となっていますのでご注意ください。

オートパワーオフ機能

- オートパワーオフ機能は、安定表示が約 5 分以上続くと自動的に電源が切れる機能です。
- **ゼロ** キーを押しながら、**電源入/切** キーを押して電源を入れると、**P-xx** (xx:ソフトバージョン番号) の表示後計量表示となります。この操作を行うたびにオートパワーオフ機能が“働く/働かない”が切り替わります。
- この機能が“働く/働かない”は内部に記憶されています。どの状態にあるかは、通常 of 計量値表示において、**ゼロ** キーと キーを同時に押したときの表示で確認できます (キーを押している間、下記が表示されます)。



PoFF0 オートパワーオフ機能が働かない。

PoFF1 オートパワーオフ機能が働く。

重力加速度設定方法

電源オフから **ゼロ** キーと キーを押しながら、**電源入/切** キーを押すと、**[AL]** と表示されます。

1. **[AL]** 表示で、 キーを押します。
2. **97.98** 設定されている重力加速度が表示されます。
ゼロ キーを押すと“,”の右側の 1 桁を変更できます。 キーを押すと“,”が移動し、変更できる桁が変わります。
3. **980.1** 重力加速度マップを参考にして数値を変更してください。
4. キーを押し続けると、**[End]** 表示となり設定終了です。
5. 自動的に計量表示に戻ります。

仕様の変更

表示書換回数	約 10 回/秒
--------	----------



安全にお使いいただくために

本書には、あなたや他の人々への危害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると人が傷害を負う可能性が想定される内容およびデータの消失、物的損害の発生が発生される内容を示しています。

⚠ 注意

環境

本器は精密なはかりですので設置する環境には十分注意してください。特に直射日光のあたる場所や、湿度の高い場所、埃の多い場所で長期間ご使用されますと故障の原因となりますのでおやめください。また、風のあたる場所や振動の多い不安定な場所でご使用されますと著しく精度がおちる場合がありますので、しっかりした水平な台の上でご使用されることをおすすめします。

取扱い

計量皿を持つての移動、本体または計量皿への衝撃、また計量皿にひょう量以上の物をのせますと故障の原因となりますのでおやめください。なお電池での本器の使用の場合で、長期間本器をご使用されない場合は電池を抜いておいてください。

温度

本器を極端に暑い場所や寒い場所でご使用すること（-5～35℃以外）は避けてください。

警告

修理

ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷したり火災の原因になります。

機器の異常

機器に異常が認められた場合は、速やかに使用をやめ、「故障中」であることを示す貼紙を機器につけるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動してください。そのまま使用を続けることはたいへん危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または取扱説明書の裏に記載されている最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

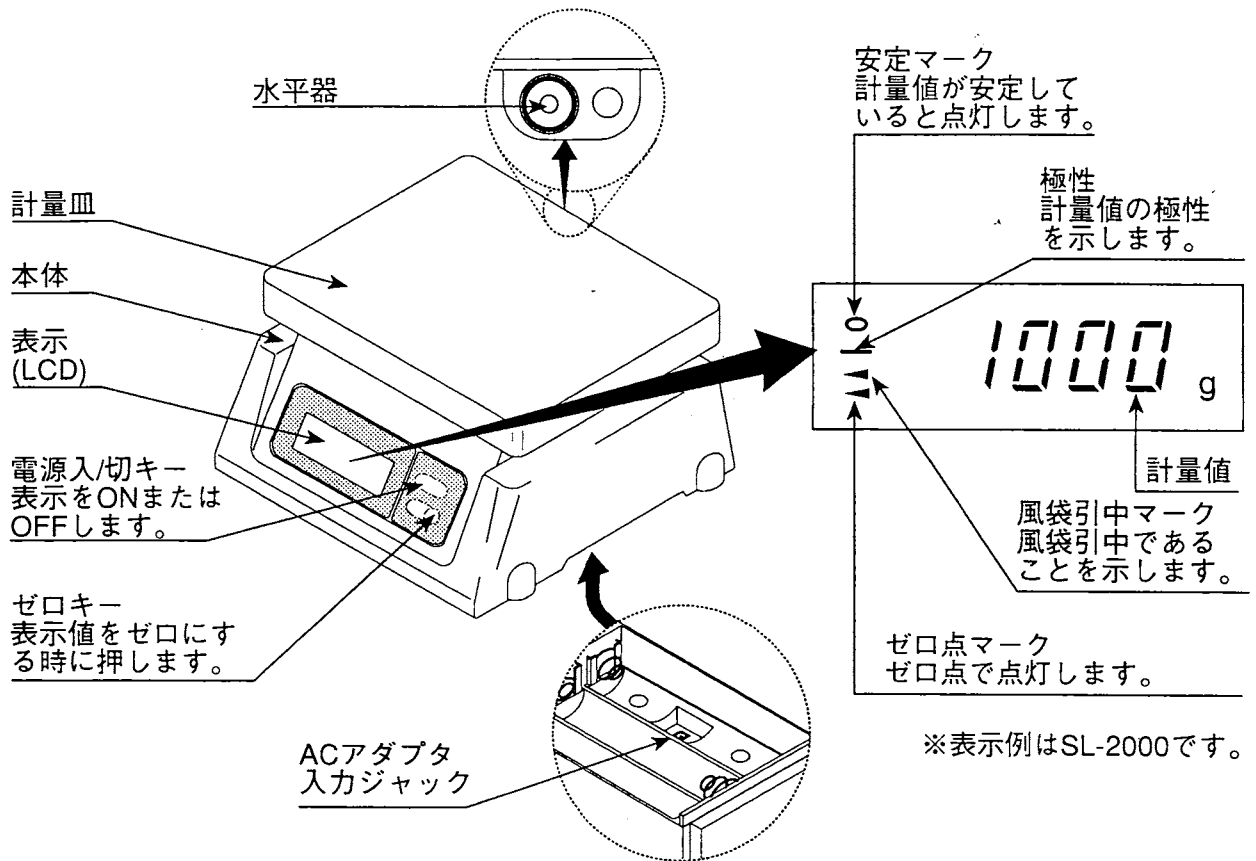


はじめに

この度は、SL/S L-D シリーズデジタル上皿はかりをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用にあたっては本書をよくお読みいただき正しくご使用ください。本書を読み終わった後は大切に保管してください。S L-D シリーズは両面表示タイプです。



各部名称



※SL-Dシリーズは後面にも表示器 (LCD) があります。

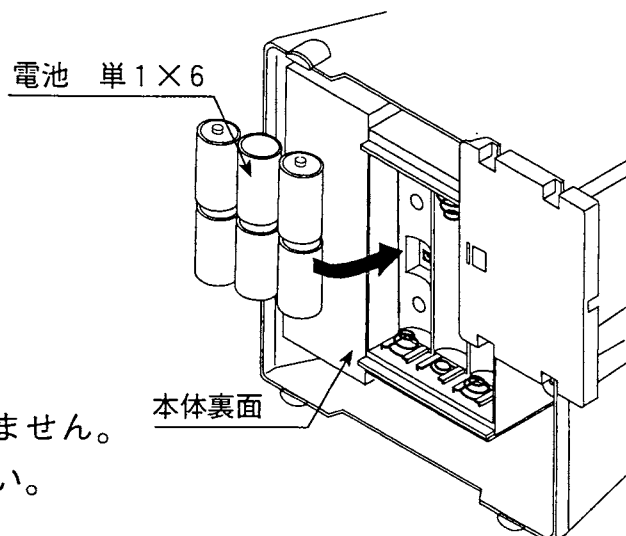


取扱方法

電池のセット/交換

本器は電池、またはACアダプタで使用できます。

電池をご使用の場合は下図に従ってセットしてください。



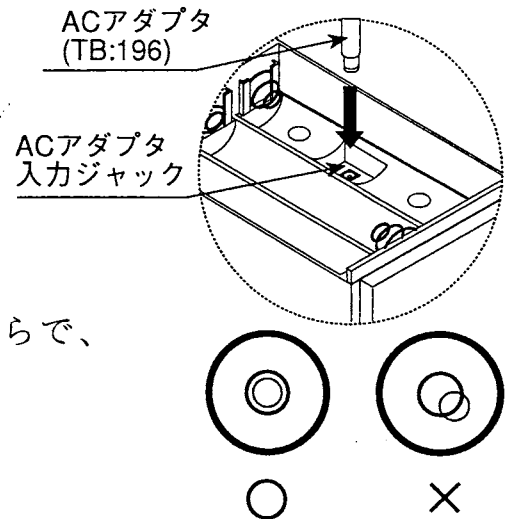
※電池は付属していません。
別にお求めください。

⚠ 注意

- ・電池の極性はケースの表示に従って正しくプラスとマイナスを合わせ、セットしてください。
- ・電池の交換は同時に6本まとめて行ってください。
- ・違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- ・電池交換時に計量皿を下にして置くと、はかりに無理な力が加わる恐れがあります。計量皿に力がかからないよう注意してください。

ACアダプタの接続

AC電源をご使用の場合は、別売のACアダプタ(TB196)をお求めいただき、右図に従って接続してください。



設置

水平器の気泡が中心の円内に入るような平らで、しっかりした場所に設置してください。

操作方法

- 1 **電源入/切** キーを押すと、全表示の後ゼロを表示します。
- 2 計量皿に物をのせ、安定マークがついたら読み取ります。
- 3 **ゼロ** キーを押すと表示がゼロになります。必要に応じてご使用してください。

安定表示が約5分以上続くと自動的に電源が切れます。(オートパワーオフ機能) この機能が働かないようにするためには、**ゼロ** キーを押しながら**電源入/切** キーを押して電源を入れます。“P-XX”の表示後、計量表示となり、オートパワーオフ機能は働きません。

エラー表示

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| E | ひょう量を越えています。 |
| ----- | 電源ON時に計量皿に何かのっけています。取り除いてください。 |
| Lb | 電池がなくなりました。交換してください。 |



校正（キャリブレーション）

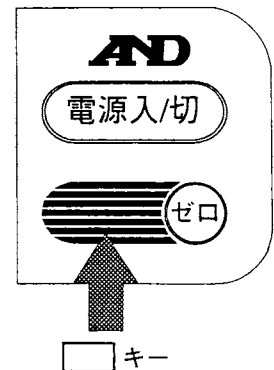
本器で正確な計量を行うために、定期的にキャリブレーション（校正）を行うことをおすすめします。また、はかりを使用する区域（重力加速度値）が変わったときには重力加速度マップを参考にキャリブレーションを行ってください。

キャリブレーション準備

電源OFFから \square ゼロキーと \square キーを押しながら、 \square 電源入/切キーを押すと“CAL”と表示されます。次のいずれか一方を選択して校正してください。

\square ゼロキーを押すと分銅を使用する校正をします。

\square キーを押すと重力加速度の設定による校正をします。



分銅を使用する校正方法

1 \square ゼロキーを押します。

2 \square CAL 0 計量皿に何も載せずに安定マークを確認して \square ゼロキーを押します。


3 \square CAL F 計量皿に下表の校正用分銅を載せ、安定マークを確認して \square ゼロキーを押します。

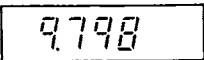

校正分銅

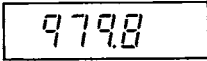


	SL-1000 SL-1000D	SL-2000 SL-2000D	SL-5000 SL-5000D	SL-10K SL-10KD	SL-20K SL-20KD	SL-30K SL-30KD
質量	1000g	2000g	5000g	10kg	20kg	30kg
器差	±0.1g	±0.2g	±0.5g	±1g	±2g	±2g



4 \square End 校正終了です。分銅を降ろしてください。自動的に計量表示へ戻ります。

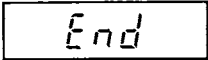
重力加速度設定方法

1  キーを押します。

2  設定されている重力加速度が表示されます。 キーを押すと小数点が移動し、最小桁が変更できる状態になります。

3   キーで数字が変わります。
次ページの重力加速度マップを参考にして数値を変更してください。 キーで変更できる桁が移動します。(小数点右側の1桁が変更できる桁です)

4  キーを押しながら  キーを押すと設定終了です。

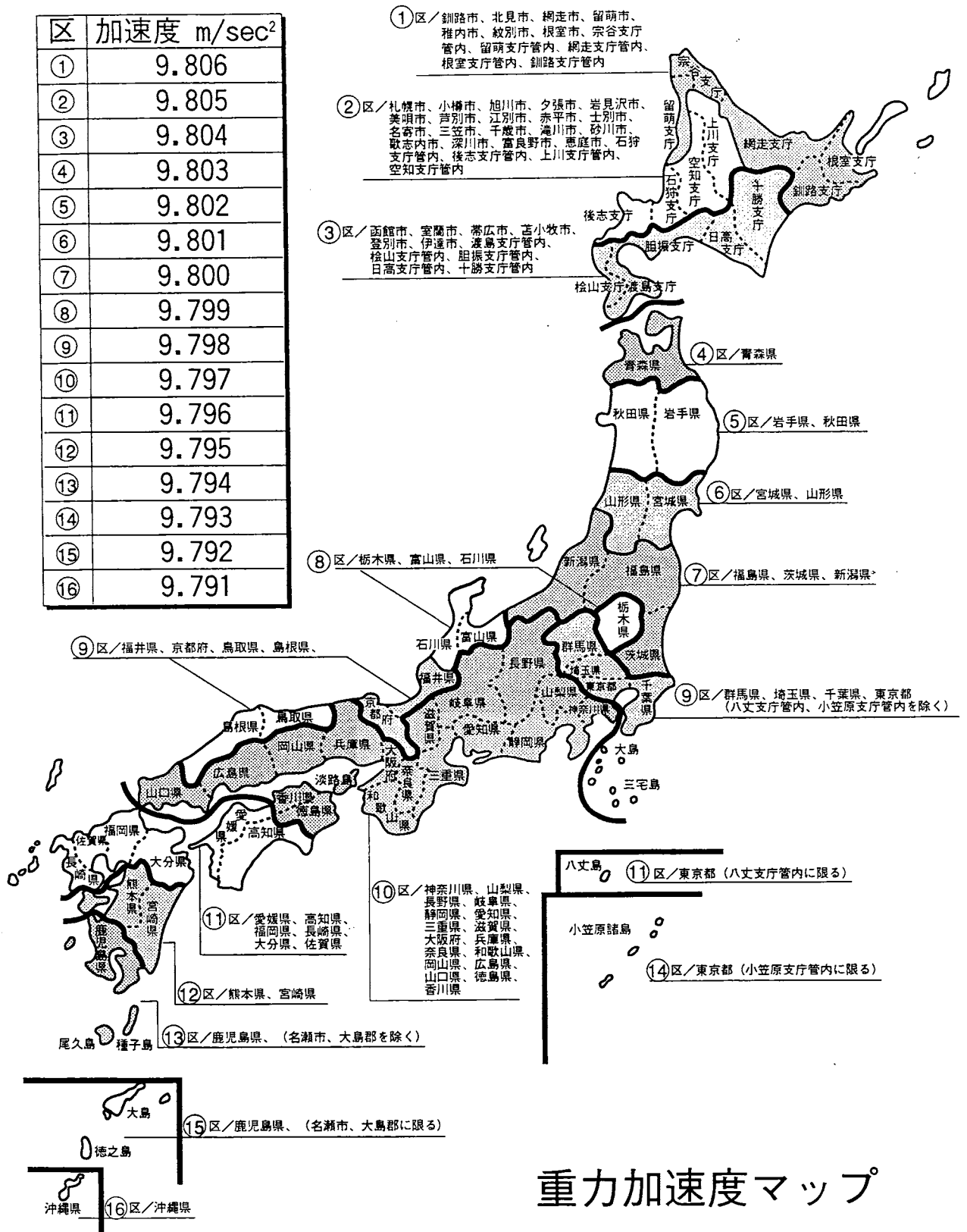
5  校正終了です。自動的に計量表示へ戻ります。



仕 様

	SL-1000 SL-1000D	SL-2000 SL-2000D	SL-5000 SL-5000D	SL-10K SL-10KD	SL-20K SL-20KD	SL-30K SL-30KD
ひょう量	1000g	2000g	5000g	10kg	20kg	30kg
最小表示	0.5g	1g	2g	0.005kg	0.01kg	0.02kg
直線性	±1g	±2g	±4g	±0.01kg	±0.02kg	±0.02kg
再現性	±0.5g	±1g	±2g	±0.005kg	±0.01kg	±0.02kg
スバンドリフト	±0.015%/°C TYP(5°C~35°C)					
表 示	LCD文字高25mm (SL-Dは両面表示)					
計量皿寸法	230mm(W)×190mm(D)					
本体寸法	137mm(H)×244mm(W)×232mm(D)					
本体重量	約1.5kg					
電池寿命	マンガン単1 R20P/K SUM1 約600時間 アルカリ単1 LR20 AM1 約1200時間					
使用温湿度範囲	-5~35°C85%以下 (結露しないこと)					
アクセサリ (別売り)	ACアダプタ TB196					

区	加速度 m/sec ²
①	9.806
②	9.805
③	9.804
④	9.803
⑤	9.802
⑥	9.801
⑦	9.800
⑧	9.799
⑨	9.798
⑩	9.797
⑪	9.796
⑫	9.795
⑬	9.794
⑭	9.793
⑮	9.792
⑯	9.791



重力加速度マップ